

No.	特に良いと思う点	
1	タイトル	日ごろからの関係性を基礎とし、「互いの尊厳の尊重と信頼関係の構築」の基本理念を実現し、困難をともに乗り越えてきました
	内容	利用者調査では、「困ったときなど些細なことでもすぐに職員に相談や報告をして安心できている」、「気持ちを大切にしてくれている」との回答が多数聞かれており、ルーティン業務の多忙な中でも職員は利用者の声に耳を傾け、話しかけやすい雰囲気づくりに取り組んでいることがうかがえます。また、過去の事業所の存続をかけた大幅な見直しの際にも、利用者とおかれている状況を共有し、ともに乗り越えてきた強い絆があります。事業所が掲げる、「互いの尊厳の尊重と信頼関係の構築」の基本理念の実現の取り組みが成果となって表れています。
2	タイトル	時間との戦いでお弁当づくりをしなければならない中でも、ゆっくりと時間をかけ利用者のやりたいことを実現できるよう支援しています
	内容	お弁当を作り、配達・販売と日々の作業は常に時間との戦いです。こういった中でも、利用者のできることを、やってみようを実現するためにはゆっくりと時間をかけています。野菜を切ってみよう利用者には、その練習の一貫としてカレーの材料を切ることからはじめ完成するまでに至りました。利用者にとっては、大きな自信につながったものと思われます。職員が利用者の歩調に合わせて一緒に歩むことで、やりたいことをできることに替えています。こういった取り組みにより、利用者調査からは事業所に対する満足度が高く評価されています。
3	タイトル	利用者が働きやすく、利用者同士の良好な人間関係の構築への支援を図り、それぞれが生き活きと働ける職場づくりに努めています
	内容	メインの活動となっているお弁当づくりは、利用者と職員がそれぞれの役割を果たして一つのお弁当が完成します。誰一人欠けてもその作業は滞ってしまいます。作業がしやすいように作業手順のマニュアルを掲示したり、まな板に目印をつけるなど時間が勝負のお弁当製造で利用者が戸惑うことがないように動きやすい環境づくりをしています。また、チームで行う作業が多いため、利用者同士の関係性は非常に重要となります。このチームワークが非常にうまく発揮されているようです。職員がきめ細かく利用者同士の関係づくりに寄り添ったものと思われれます。
No.	さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル	あらゆる分野のリスクマネジメントの理解を進め、不測の事態が起きた際の具体策などについても検討することが期待されます
	内容	当事業所は1階が作業場、地下1階に事務所、休憩所があり、さらにお弁当の原材料の貯蔵もしています。1階と地下1階を結ぶ階段で転倒事故があり、それ以降は原因究明と分析を進めヒヤリハットなどもこまめに収集し、事故防止に努めています。しかし、リスクは自然災害や盗難、経営環境の変化などあらゆる分野にわたります。昨今の自然災害などもありその詳細な対策が求められます。事業所では事業継続計画なども策定されていますが、職員アンケートからはその認知が不十分なようです。リスクマネジメントの理解を進める取り組みが期待されます。
2	タイトル	厳しい経営環境を一丸となって乗り越えてきた今、利用者個々への労いや今後の頑張る意欲につながる更なる工夫の検討が期待されます
	内容	最低賃金の上昇や就労支援事業の収入低下など経営に深刻な影響を与える環境悪化が進み、3年前に大幅な見直しを行いました。工賃値下げや利用者定員の増加による相対的な職員配置の減少など、利用者にとっては処遇の低下と言えますが、慣れ親しんだ職場を一丸となって存続させる点で前向きに合意を得て、営業活動などの努力を重ねて当時の窮地を乗り越えてきました。現在、新規顧客を実感したり、売り上げ増加がグラフで見えるなどの達成感の工夫はされていますが、利用者個々への労いや今後の頑張る意欲につながる更なる工夫の検討が期待されます。
3	タイトル	限りある時間の中でどうしても不足してしまう、職員間の情報共有事項を補うためケース記録のとり方などへの工夫が期待されます
	内容	作業内容やその日の連絡事項、利用者の状況などについては職員共有事項に記録され確認しており、毎日の利用者も含めた昼礼では伝達事項なども含め、昼礼記録がとられています。そういったものを確認することにより、職員全員が集まり内容を確認する必要はないと思いますが、利用者の詳細な状態などについては把握しにくいと思われる。事業所でも利用者の作業面の様子だけではなく心情面に触れた記録作成に取り組んでいます。しかし少し不十分なことがあるようです。利用者の真の状態像を把握するためにも、記録のとり方などへの工夫が期待されます。